

【初任者推奨研修会】

平成25年5月9日

都内私立中学高等学校
校長
保健体育科教諭
運動部顧問・指導者
養護教諭 殿
初任教職員
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 清水 哲雄
芸術体育系教科研究会委員長 川上裕美子
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

芸術体育系教科研究会（保健体育） 「安全講習会」のご案内

青葉の候、先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究会の今年度第1回目の事業として、今回は学校現場や授業等へのフィードバックを視野に入れた「心肺蘇生（AED含む）」と「水辺の安全基礎講習」を同時開催いたします。

東日本大震災から2年が経過し、人々が支え合う生命尊厳の輪と救命連鎖の重要性をあらためて考えるときかと存じます。災害時や通常の学校管理下において、自身や家族、そして生徒の命を守ることでできる知識と技能を習得することが目的です。それらを達成された方には資格証が授与されます。

初任者の方、または保健体育科の方、ふるってご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- 日時 平成25年6月29日（土）14：00～18：00
(受付開始時間 13：30)
- 会場 成城学園中学高等学校（現地集合・現地解散）※裏面案内図をご参照ください
集合場所 中学第2校舎3階会議室
世田谷区成城6-1-20 TEL：03-3482-2105
- 内容
 - ・BLS (Basic Life Support) 心肺蘇生法・AED
心肺蘇生とAEDの学科、実技講習、また学校での事故等に対するリスクアセスメントを中心に学びます。
 - ・WS (Water safety) 水辺の安全基礎講習
救助する側やされる側の体験を通じて水辺の安全技能を身につけます。水泳の授業展開にも用いることのできる内容です。
※上記のいずれか希望される講習を参加申込書の参加形態の欄にご記入ください。
- 資格証 講習会終了後、下記の資格証が授与されます。
 - ・BLS受講者：日本ライフセービング協会認定 CPR（心肺蘇生法）有効期限2年
 - ・WS受講者：日本ライフセービング協会認定 Water Safety 有効期限5年

5. 講師 NPO 法人 日本ライフセービング協会 指導員
6. 定員 BLS 20 名、WS 20 名（申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります）
7. 参加費 BLS 受講者 1,000 円、WS 受講者 500 円（資格証発行手数料として）
 ※当日、講習後に徴収いたします。お釣りのないようにお願い致します。
 （研修会費用は当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営されております）
8. 服装等 BLS 受講者：動きやすい服装（但し、スカートは不可）でお越しください。
 また、汗ふき用タオルと筆記用具をお持ちください。
 WS 受講者：プールでの実習と学科講習があります。水着、スイムキャップ、ゴーグル、タオル、筆記用具をお持ちください。
9. 申込方法 6月20日（木）までに下記宛に Web もしくは FAX にてお申込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

〒102-0073 千代田区九段北 4-2-25 私学会館別館 4 階
 東京私学教育研究所 芸術体育系教科研究会（保健体育）

担当：岡田・溝口

TEL 03-3263-0544 FAX **03-3263-0560**

【会場案内図】



切り取らずにそのまま FAX してください。送り状は不要です。

芸術体育教科研究会(保健体育)「安全講習会」参加申込書〔6月29日（土）実施〕

学 校 名	氏 名	担当教科	初任者は〇で囲む	参加形態
TEL (.....)			初任者	必ずどちらかの□に レ点を付けてください □ BLS □ WS
参考の為に救命に関する講習会の参加経験をお聞かせください。 [今回初めて] [回目]				

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成25年 月 日

校 長 ㊟

※FAX受理、受付完了等の連絡は省略致します。（本申込書をお送りいただいた時点で受付完了です）
 申込確認が必要な方は、下記にご記入下さい。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。

・希望する

理由等	FAX番号：
-----	--------